

第78回幹事会議事要旨

日 時 平成21年5月28日(木) 14:00～16:10

場 所 日本学術会議大会議室

出席者 (会 長) 金澤 一郎

(副会長) 大垣眞一郎、鈴木興太郎

(第一部) 広渡 清吾、小林 良彰、木村 茂光、山本 眞鳥

(第二部) 浅島 誠、北島 政樹、山本 正幸、鷺谷いづみ

(第三部) 岩澤 康裕、後藤 俊夫、池田 駿介、海部 宣男

(事務局長) 竹林 義久

(事務局次長) 綱木 雅敏

(課長等) 井上 卓、市川 高義、廣田 英樹、渡辺 泰司、原嶋 耐治

審議事項等

- 1 非公開審議事項について審議が行われた。
 - (1) 課題別委員会の委員の決定が承認された。
 - (2) 分野別委員会運営要綱の一部改正及び委員の決定が承認された。
 - (3) 本年5月に開催された国際人権ネットワーク第9回隔年総会について、オブザーバーとして出席した鈴木副会長から報告があり、今後どのように対応していくか、引き続き検討していくこととなった。
 - (4) 産学官連携功労者表彰における日本学術会議会長賞について、金澤会長から報告があった。
 - (5) G8学術会議共同声明について、金澤会長から報告があり、共同声明に会長が署名することについて改めて確認が行われた。
- 2 前回議事要旨等の確認が行われた。
- 3 諸報告事項として、金澤会長から「世界最先端研究支援強化プログラム(仮称)」に関して、4月23日に会員・連携会員に対して会長メッセージを発出したとの報告があった。
- 4 審議事項について、審議が行われた。
 - (1) 提言「経済危機に立ち向かう包摂的社会政策のために」について、社会学委員会経済学委員会合同包摂的社会政策に関する多角的検討分科会の古川孝順分科会委員長及び大沢真理分科会副委員長から説明があり、審議の結果、分科会において改めて検討することになった。
 - (2) 日本学術会議細則の一部改正について総会に提案することが承認された。
 - (3) 分野別委員会運営要綱の一部改正について承認された。
 - (4) 日本学術会議協力学術研究団体の指定について承認された。
 - (5) 平成21年度代表派遣(平成21年7～9月分)について承認された。
 - (6) シンポジウム等の主催、国際会議及び国内会議の後援について承認された。
- 5 その他事項として次のことについて話し合われた。
 - (1) 金澤会長から、会長の意見表明のカテゴリーとして「会長メッセージ」を創設した旨報告があった。会長談話と会長メッセージの位置付けは、会長談話は、日本学術会議に関する重要事項について、広く国民に対して意見を表明するも

の、会長メッセージは、日本学術会議に関する重要事項について、主として学術会議会員及び連携会員に対して意見を表明するものとし、併せて会長コメントは会長談話に一本化する旨の説明があった。

(2) 部附置委員会の設置について提案があり、引き続き検討していくこととなった。

(3) 日本学術会議が主催するシンポジウム等の開催について、委員会等の主催と見えない事例等が散見されるとの指摘があり、大垣副会長を中心に検討することとなった。